

|    |       |    |      |    |   |
|----|-------|----|------|----|---|
| 教科 | 地理・歴史 | 科目 | 地理探究 | 単位 | 3 |
|----|-------|----|------|----|---|

### 1. 学習内容と目標

地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性、傾向性や関連する課題の発生要因を捉える学習を通して、現代世界の諸事象の地理的認識を深めるとともに、系統地理的な考察方法を身に付ける。

### 2. 使用教材

地理探究（東京書籍）

### 3. レポート

| 回数 | 内容             |
|----|----------------|
| 1  | 現代世界の系統地理的考察 1 |
| 2  | 現代世界の系統地理的考察 2 |
| 3  | 現代世界の系統地理的考察 3 |
| 4  | 現代世界の系統地理的考察 4 |
| 5  | 現代世界の系統地理的考察 5 |
| 6  | 現代世界の系統地理的考察 6 |
| 7  | 現代世界の諸地域 1     |
| 8  | 現代世界の諸地域 2     |
| 9  | 現代世界と日本の国土像    |

### 4. 学習の進め方について

教科書の基本的事項を覚え、基礎力をつける。教科書の内容については、ノートにまとめながら、内容を理解していく。また、その際には地図帳・掲載されている資料を活用していく。

### 5. 評価について

評価は、試験成績と準拠ノート・レポートの提出、並びスクーリング時の学習態度等を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とします。

【知識・技能】… 基本的な地理用語の知識を理解し、地図や資料の読み取りの技能を身に付けようとしている。

【思考・判断・表現】… 各々の地理的事柄を多面的・多角的に考察し、その課程や結果を適切に表現しようとしている。

#### 【主体的に取り組む態度】

各々の地理的事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し捉えようとしている。

### 6. スクーリング

3

時間